学校番号	3005

令和８年度　工業科（建築科）

教科	工業	科目	建築学総合	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書							
副教材等	「建築計画」（実教出版）「建築計画演習ノート」（実教出版）、学校作成教材						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

都市計画及び建築設備の基本的な知識について講義形式で学びます。授業ノートについては板書を書きとめるだけではなく、疑問や発見など自ら気づいたことはメモをとり、復習と合わせて調べ学習などを積極的行ってください。
日常においても都市と建築物との関連や建築設備などについて興味を持ち、意識して見るように心がけ、授業で学んだ内容についてより理解を深めてください。

2　学習の到達目標

・都市における都市計画の目的や理念、都市計画の知識・技術を身につける。
・建築設備の概要と建築物を計画するにあたって必要な設備計画について思考・判断できる。
・建築物の計画に関する課題を発見し、技術者として科学的な根拠に基づき主体的に取り組む態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	都市計画の目的や理念、都市計画の基本的な仕組み、並びに建築設備の概要と建築物を計画するにあたって必要な設備計画の基本事項についての知識を習得している。	都市計画並びに建築設備に関する諸問題の適切な解決をめざして、広い視野から自ら考え、基礎的な知識と技術を活用して適切に判断し、その結果を的確に表現する能力を身につけている。	都市計画・建築設備に興味・関心を持ち、建築物を計画する力の向上をめざして自ら学び、建築の発展に主体的にかつ協働的に取り組む態度を身につけている。

上に示す観点に基づいて学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	都市と地域の計画	・都市と都市計画 ・都市計画制度と都市計画法 ・建築と地域の計画 ・地域の計画とまちづくり	a:都市計画の意義と意図、基本的な知識を身につけ、都市計画法を踏まえて設計等に活用することができる。 b:都市計画に関してのワークシートの記述内容や発表・発言の思考力・表現力を持っている。 c:都市と建築とのかかわりに興味・関心を持ち意欲的に学習に取り組もうとしている。	定期考査 小テスト等	ノート 演習ノート 補助プリント 発表	学習状況の観察 発表
後期	建築設備の計画	・建築設備の概要 ・給排水・衛生設備 ・空気調和・換気設備 ・電気設備 ・防災設備 ・搬送設備	a:建築設備に関する基礎的な内容について理解している。 b:設備について考え、自ら構想する建築物に適する設備を判断・選択し表現できる能力を身につけている。 c:設備の知識や技術の習得に意欲をもって取り組み、活用しようとする態度を身につけている。	定期考査 小テスト等	ノート、 演習ノート 補助プリント 発表	学習状況の観察 発表

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度